

日本母体救命システム普及協議会主催 母体急変時初期対応のための実技講習

2016年4月22日（金）、23日（土）、24日（日）

東京国際フォーラムガラス棟6階

日本母体救命システム普及協議会（J-CIMELS）は妊産婦死亡の更なる減少を目指し、産科医療に関連する医療者に救命処置などを普及するために、日本産婦人科医会、日本産科婦人科学会、日本周産期・新生児医学会、日本麻酔科学会、日本臨床救急医学会、京都産婦人科救急診療研究会、妊産婦死亡症例検討評価委員会が共同で設立した組織です。この協議会が行う母体救命講習会は、分娩時急変への対応を学ぶベーシックコースと母体搬送されてきた妊産婦の集中治療を学ぶアドバンスコース、およびそれらのインストラクターコースからなります。

申込方法（先着順・各コース受講者18名）

- メール(jcimels@gmail.com)でお申し込みください。
件名：4月の講習会受講希望
本文：希望コース番号、氏名、勤務先施設名
- お申し込みのメールについては拝受メールを返信します。
3日以内に返信がない場合はお問い合わせください。

★全て満席となりました。

コース番号	開催日時	コース
1	2016年4月22日（金）9:20-13:00	ベーシックコース
2	2016年4月22日（金）14:30-18:10	ベーシックコース
3	2016年4月23日（土）10:15-13:55	ベーシックコース
4	2016年4月23日（土）14:40-18:40	インストラクターコース
5	2016年4月24日（日）8:50-12:30	ベーシックコース

コース概要

- ベーシックコース：書籍『母体急変時の初期対応』に基づき、妊産婦・産褥婦の特殊性を考慮した心肺蘇生法等を含む実践的なトレーニング（産後の出血性ショック、肺塞栓症、脳血管障害などの場面を設定し、各疾患での母体の救命処置の実技等）が行われます。
- インストラクターコース：ベーシックコース（もしくは京都産婦人科救急診療研究会の実技コース）受講後に受講可能です。日本母体救命システム普及協議会認定のコースの指導者となっていただくための講習会。産婦人科医のインストラクター認定要件の一つには、「産婦人科専門医であること」があります。

受講費：ベーシックコース 15,000円、インストラクターコース 10,000円
(受講決定後、振り込みのご案内をいたします)

アドバンスコースのデモンストレーション（無料）のご案内

日時：2016年4月24日（日）13:20頃～

場所：東京国際フォーラムガラス棟6階